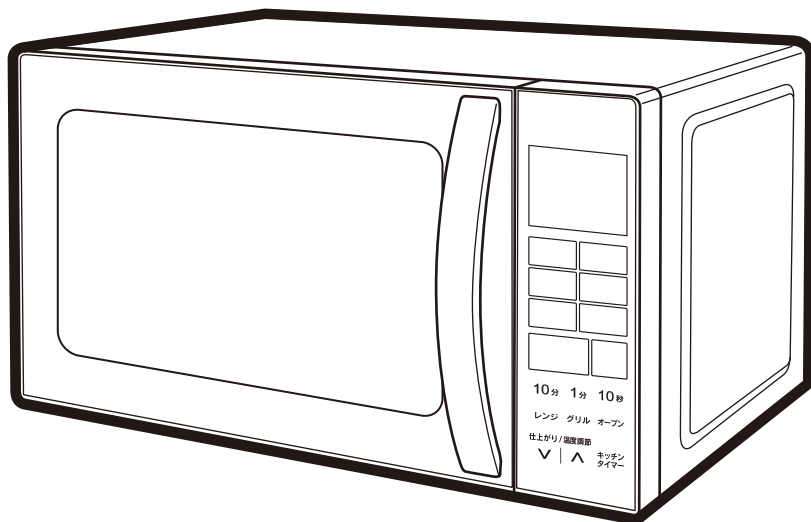


取扱説明書

オーブンレンジ 家庭用

品番 **DFO-G1621**



このたびは本製品をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。本製品は家庭用として作られています。
ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。




もくじ

安全上のご注意	1-4	使い方	11-23
各部の名称	5-6	加熱時間の目安	24
使用設置場所について	7	お手入れと保管	25
電源周波数について	8	修理・サービスを依頼いただく前に	26-27
使用できる容器・使用できない容器	9	アフターサービス	28
加熱のしくみ	10	仕様	28
キッチンタイマーの設定のしかた	11	MEMO	29-30
		保証書(持込修理)	31





- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.
- 本製品は一般家庭用です。業務用などに使用しないでください。

安全上のご注意







- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じることが想定される内容を〔危険〕〔警告〕〔注意〕の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。







	危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 絶対に分解や修理・改造をしない ●発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。 分解禁止	 スプレー缶など、引火性のものを本体の近くに置かない ●爆発や火災の原因になります。
 お子さまや意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない ●事故やケガの原因になります。	 吸排気口や隙間にピンや針金などの金属物や異物、指を入れない ●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。 ●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
 本体に水や飲み物をかけない ●内部に水分が入ると、感電や故障の原因になります。すぐに使用を中止し、お買上げの販売店まで点検をご依頼ください。	

 警告	
 AC100V以外では使用しない ●火災・感電の原因になります。	 本体の上に乗ったり、上に水など液体の入った容器を置いたり、上に物を置いたまま使用したりしない ●熱で焦げて変形する恐れがあります。 ●ドアの開閉で落下し、ケガをする恐れがあります。 ●水がかかると、電気部品の絶縁が悪くなり、感電・漏電・火災の原因になります。
 湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水をかけたり丸洗いしたりしない ●ショート・感電の恐れがあります。 水ぬれ禁止	 燃えやすいもの、熱に弱いものを近づけない ●焦げや火災の原因になります。 ●じゅうたん・畳・テーブルクロスなどの上に置いたり、カーテンなどの近くに置いたりしないでください。 ●変形や変色の原因になります。 ●熱に弱い家電製品や家具、コンセントのある壁面、熱に弱い壁材に排気口を向けて設置しないでください。
 本体が転倒、落下した場合は、外部に損傷が無くても使用しない ●感電・電波漏れの恐れがあります。 ●販売店または当社サービスセンターにご相談ください。	

安全上のご注意

⚠ 警告

ドアやドアの隙間が破損した場合は使用しない <ul style="list-style-type: none"> ●必ず修理を依頼し、修理後に使用してください。電波が漏れ、人体に障害を与える恐れがあります。 	電源プラグを本体で押し付けない <ul style="list-style-type: none"> ●損傷・過熱・火災の原因になります。
乾燥など調理以外の目的で使用しない <ul style="list-style-type: none"> ●過熱・異常動作して、火災・ヤケドの原因になります。 	電源コードは、排気口や温度の高いところと近づけない <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電の原因になります。
庫内やドアに油・食品カス・煮汁・水分などを付着させたまま放置したり加熱したりしない <ul style="list-style-type: none"> ●さび・発火・発煙などの原因になります。 ●付着した場合は、本体が冷めてから必ずきれいに拭き取ってください。 	濡れた手で、電源プラグやコンセントに触らない <ul style="list-style-type: none"> ●ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。 <p>禁止</p>
運転したまま放置するなどせず、使用中はその場を離れない <ul style="list-style-type: none"> ●過熱により食品が焦げて、火災・故障の原因になります。 	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く <ul style="list-style-type: none"> ●断線・ショートして発火する恐れがあります。 <p>プラグを抜く</p>
《レンジ加熱のとき》 庫内に何も入れずに加熱しない <ul style="list-style-type: none"> ●異常高温になり、ヤケド・故障・事故の原因になります。 	長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く <ul style="list-style-type: none"> ●ケガやヤケド、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 <p>プラグを抜く</p>
《レンジ加熱のとき》 アルミ箔・金属製食器や金銀箔などの装飾のある食器などを入れて加熱しない <ul style="list-style-type: none"> ●火花が出て発煙・発火の原因になります。 	お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分に冷えたことを確認してからお手入れする <ul style="list-style-type: none"> ●感電・ケガをする恐れがあります。 <p>プラグを抜く</p>
《レンジ加熱のとき》 生卵（うずら卵含む）、ゆで卵、目玉焼きは加熱しない <ul style="list-style-type: none"> ●破裂・ヤケドの恐れがあります。 ●生卵は殻を割りよく溶いてから加熱してください。 ●ゆで卵、目玉焼きはあたため直しもしないでください。 	《レンジ加熱のとき》 缶詰、ビン詰、袋詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し替える <ul style="list-style-type: none"> ●発火・破裂・ケガ・ヤケドの原因になります。 ●鮮度保持剤（脱酸素剤）を入れたまま、加熱しないでください。発火することがあります。 <p>※レトルト食品などの容器によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。</p>
《オープン・グリル加熱のとき》 加熱中や加熱後しばらくは高温のため庫内や本体には触れない(ドアハンドルや操作部は除く) <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高温のためヤケドの恐れがあります。 	《レンジ加熱のとき》 ベビーフードやミルク、介護食のあたためは、加熱後かき混ぜてから温度を確認する <ul style="list-style-type: none"> ●ヤケドの恐れがあります。
《オープン・グリル加熱のとき》 加熱後の角皿は、本体や熱に弱いものの上に置かない <ul style="list-style-type: none"> ●焦げ・変形の原因になります。 	《レンジ加熱のとき》 密閉性の高い容器の栓やフタをはずし、膜や殻のある食品（いか・栗、ぎんなんなど）は切れ目や割れ目を入れて加熱する <ul style="list-style-type: none"> ●破裂・爆発してケガ・ヤケドの恐れがあります。 ●衝撃により食器やフラットテーブルが割れる恐れがあります。
電源コードを持って本体を引きずらない <ul style="list-style-type: none"> ●故障・事故の原因になります。 	

安全上のご注意

⚠ 警告



電源プラグやコンセントに付着したホコリは定期的に乾いた布で取り除く

- 電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着し、発火（トラッキング現象）する恐れがあります。
- 火災の原因になります。



梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かないところに保管する

- かぶるなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。



定格15A以上のコンセントを単独で使用する（延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない）

- 他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。



アース接続

アース線を実際に取り付ける

- 故障や漏電のときに感電を防止できます。



プラグを抜く

異常、故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

- お買い上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- 異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の原因になります。
- ドアまたは扉シール面に損傷がある場合は、修理が行われるまで使用しないでください。

⚠ 注意



**次のような場所、環境では使用しない
故障の原因になります**

- 屋外
- 水がかかったり湿度が高かったりするところ
- 有機溶剤を使用しているところ
- 異常な高温・低温下などの環境
- ホコリや金属片の多いところ
- 油や薬品のかかる場所
- ガスレンジや引火性スプレーのあるところ
- 火気など熱源の近くや直射日光のあたるところ



**吸気口・排気口をふさいだり、
布やカバーをかけて使用しない**

- 故障の原因になります。



**ドアに無理な力や衝撃を加えたり、
物をはさんだまま使用しない**

- 本体が倒れて、変形し電波漏れやケガの原因になります。
- 電波漏れによる障害が起きる恐れがあります。



付属の角皿や容器を急に冷やさない

- 加熱後、庫内にある角皿や容器を急に冷やさないでください。また、本体ドアに水をかけないでください。ヒビが入ったり、割れたりすることがあります。



《レンジ加熱のとき》

食品や飲み物は必要以上に加熱しない

- 食品は発煙・発火の恐れがあり、飲み物は突然沸騰してヤケドの恐れがあります。
- 特に少量の加熱時、油脂の多い食品、液体、芋などの根菜類、ミックスベジタブルなどの加熱にはお気をつけください。
- ペースト状の食品は加熱前によくかき混ぜてください。（加熱後は、少し時間をおいてから取り出してください。）
- 加熱中は時々庫内をご確認ください。



《レンジ加熱のとき》

付属の角皿は使用しない

- 火花が出て、発火・発煙・ドアガラスの割れによるケガの恐れがあります。



家庭用以外で使用しない

- 故障・発火などの不具合の原因になります。



電源プラグや電源コードに強い衝撃を加えたり、乱暴な取り扱いをしない








傷付けたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない

電源コードは本体に絶対に巻きつけない

- 断線・ショート・発火・焼損の恐れがあります。
- ※電源コードを束ねてある結束バンドは必ず外してご使用ください

安全上のご注意

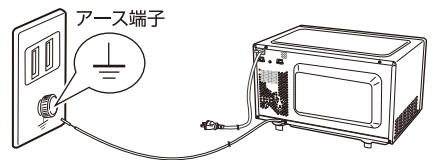
⚠ 注意

 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない ●感電・ショート・発火の原因になります。</p>	 <p>使用前に、梱包材は全て取り除く ●加熱中に発火し、火災・ヤケドの原因になります。</p>
 <p>運転中に電源プラグをコンセントから抜き差ししない ●感電・ショート・故障の原因になります。</p>	 <p>「使用できる容器、使用できない容器」を確認する ●容器によっては、焦げたり燃えたりして使用できないものがあります。「電子レンジ使用可」の表示があることをご確認ください。 ●食品をプラスチックまたは、紙の容器に入れて加熱しているときは、発火の可能性があるため製品から目を離さないでください。</p>
 <p>庫内の食品から発煙・発火したときは、ドアを開けない ●ドアを開けると酸素が入り、勢いよく燃えます。 ●次の処置をしてください。 ①ドアを閉めたまま、タイマーつまみを「切」にする。 ②電源プラグを抜く。 ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待つ。 ④鎮火しない場合は、水または消火器で消火する。 ●処置後は、そのまま使用せず、必ず販売店に点検を依頼してください。</p>	 <p>食品の出し入れの際は必要に応じて市販のミトンやふきんなどを使用する ●ヤケドの恐れがあります。</p>  <p>《レンジ加熱のとき》 容器の取り出しや、食品ラップを外すときは注意する ●容器が熱くなっていたり、蒸気が一気に出たりしてヤケドをする恐れがあります。</p>

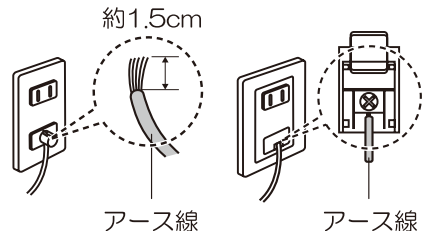
アースを取り付ける

 <p>お願い</p>	 <p>アース線 アース線を確実に取り付ける ●故障や漏電のときに感電を防止できます。</p>
--	---

- アース端子付きコンセントを使用する場合
 - ①アース線が本体のアース端子に、しっかり接続していることを確認し、アース線先端の皮を約 1.5cm むきます。
 - ②アース端子付きコンセントにアース線をしっかりとつなぎます。
 - ③アース線の長さが足りないときは、別のアース線を継ぎ足して延長せず付属のアース線を外し、市販の導体断面積 1.25mm²以上のものを使用してください。



- アース端子がない場合
お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



- アース工事（電気工事資格者によるD種接地工事）が必要な設置場所

湿気が多い場所

土間、コンクリート床、地下室、醸造、貯蔵所など。

水気のある場所（漏電遮断器も設置必要）

水を扱う場所、水滴の飛び散る場所、地下室など結露の起きやすい場所。

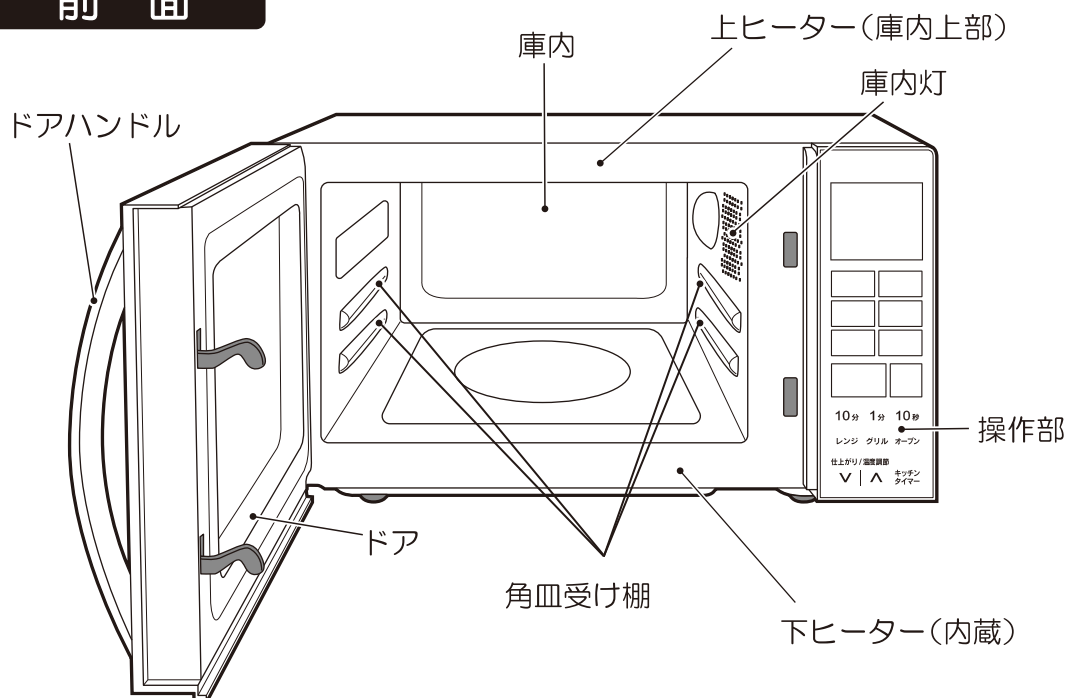


注意

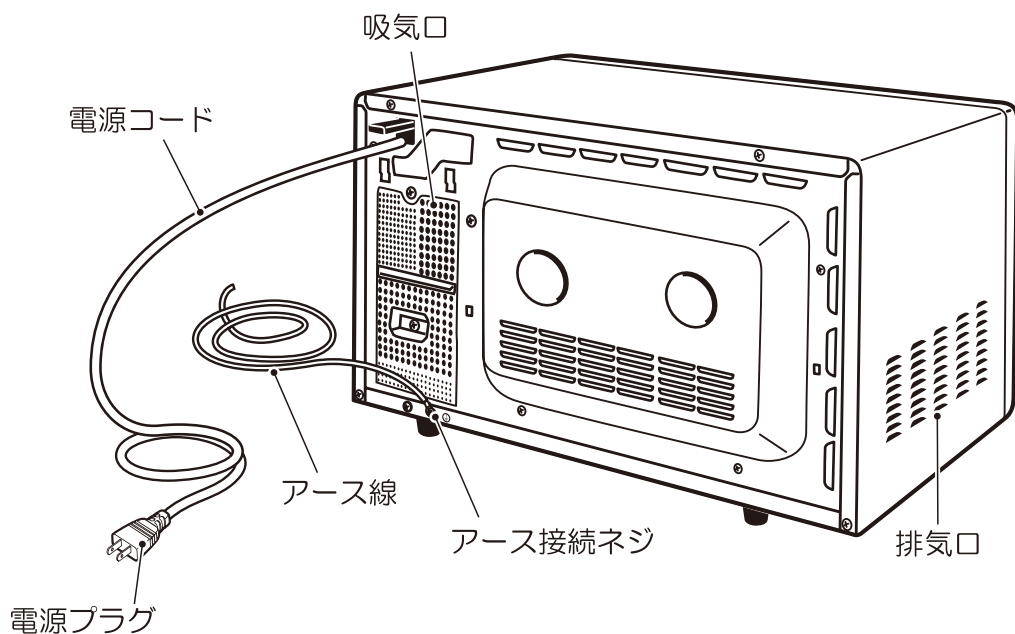
ガス管や水道管、電話機や避雷針には絶対に接続しないでください。法令で禁止されています。

各部の名称

前面



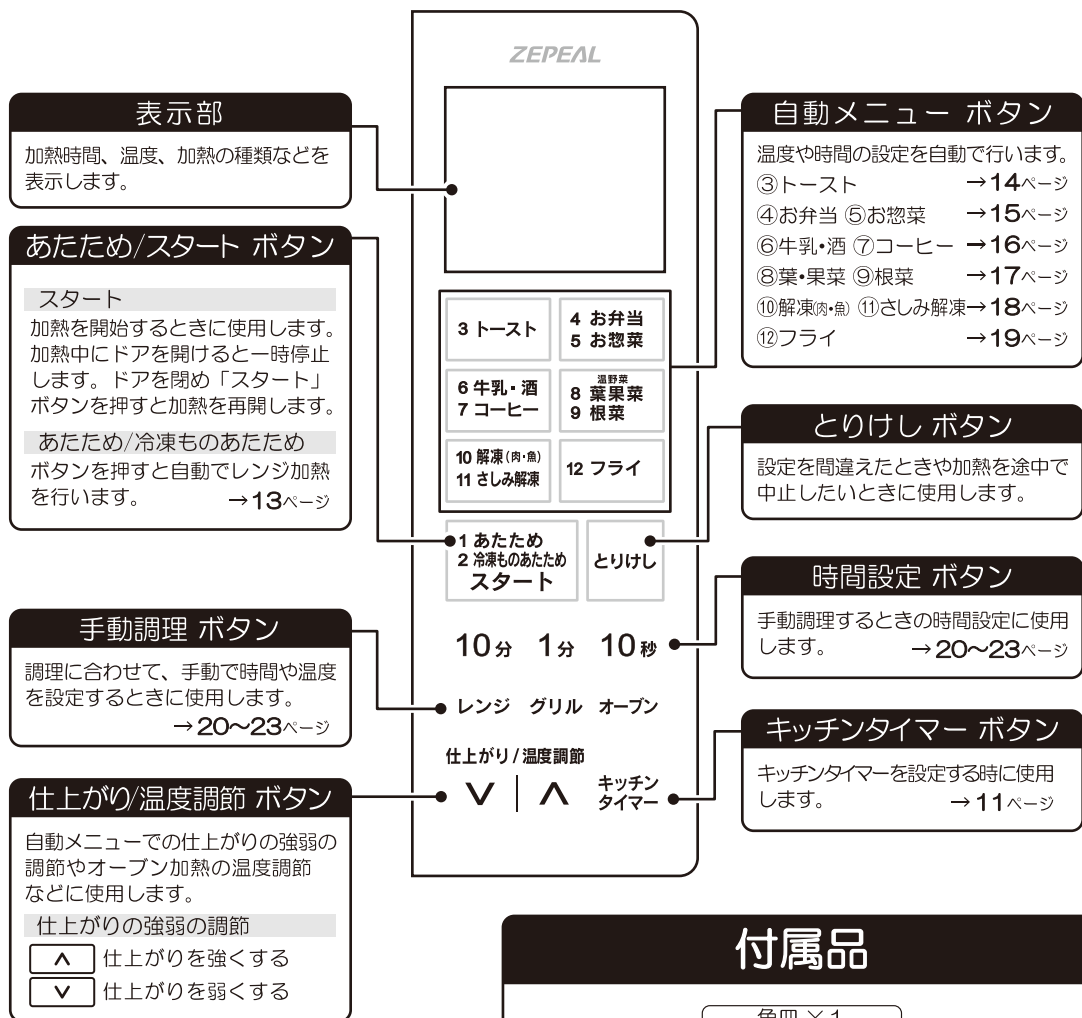
後面



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

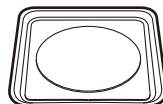
各部の名称

操作部



付属品

角皿×1



- 詳しくは、「使い方【付属品】」(11ページ)をご参照ください。
- 使用中に破損したり、紛失したりした際は、お買上げの販売店または当社サービスセンターにご相談ください。
- 専用の付属品以外は使用しないでください。

自動電源オフ機能

- 動作させずに放置すると約1分後、自動電源オフ機能がはたらき、待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開閉することで電源が入ります。電源が入ると表示部に「0」と表示します。

保護装置について

- 連続使用したり、水分の少ない食材を加熱したりすると、過熱による故障を防ぐための保護装置がはたらい、運転が自動停止することがあります。保護装置がはたらいたときは、しばらくお待ちください。温度が下がり、保護装置が解除されると再び使用できます。

使用設置場所について

使用設置場所のご注意



お願い

設置の際は、下記の表以上の距離を確保する

- 隙間が少ない場所や5面で囲まれているところに設置すると、壁などが過熱して発火する恐れがあります。

水気・湿気の少ないところで使用する

- 感電・故障の恐れがあります。

風通しのよい場所に置く

- 風通しが悪いと吸排気が十分行われず、正常に運転しくくなります。

耐熱性のあるものの上に置く

- 焦げや火災の原因になります。

ゴム素材や軟質の塩化ビニール素材の床や物などの上に、長期間本体を置かない

- ゴム素材や軟質の塩化ビニール素材への色移りや付着、変質の原因になります。

壁との間をあける（下記の表以上の距離を確保する）

- 排気口や吸気口をふさがないでください。

場所	上面	左面	右面	前面	後面	下面
離隔距離 (cm)	10	10 (どちらか一方を開放)	4.5	(開放)	10	0

水平でない場所や不安定な場所に置かない

- 故障や事故、ケガの恐れがあります。

テレビ・ラジオ・無線機器の近くに置かない

- 本体はテレビ・ラジオ・無線機器（無線LAN）などから4m以上離してください。
雑音・画像の乱れ、通信エラーの原因になります。

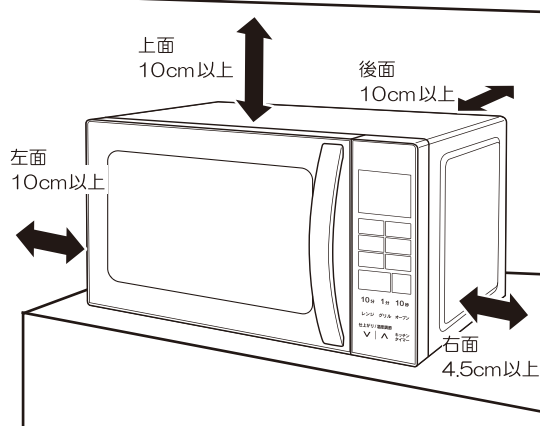
熱に弱い壁紙や家具の近くに置かない

- 発火や変色の原因になります。

本体下に敷物などを敷かない

- 焦げや火災の原因になります。

この製品は、「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しています。壁の材質などによって、排気口付近の壁が汚れたり、結露することがあります。壁の汚れや結露が気になる場合は、上記の表以上の距離を確保し、壁面にアルミホイルなどを貼ることを推奨します。ただし、製品には貼らないでください。

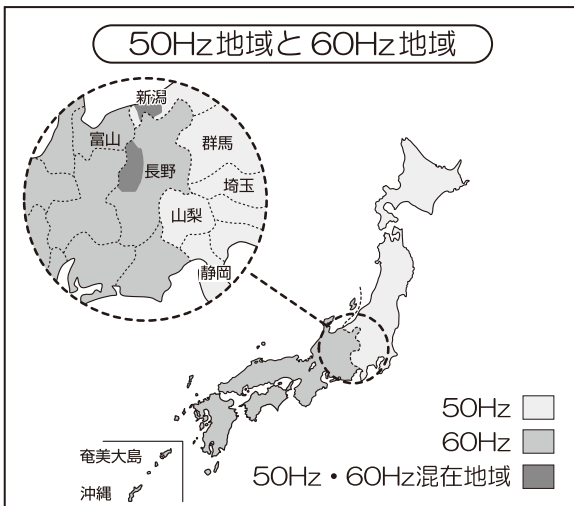


電源周波数について

本製品の出力は電源周波数 50Hz または 60Hz によって変わります。




























	強	弱	解凍
50Hz	500W	400W	200W
60Hz	600W	500W	

- 引越などで電源周波数が変わりますと、出力も変わります。
- 引越などで移転先の電源周波数が不明なときは、お近くの電力会社にご相談ください。
- 必ずアース線を取り付けてください。
- 電源周波数は東日本では50Hz、西日本では60Hzです。（下図参照）



使用できる容器・使用できない容器

●使用できない容器は発火や故障の原因になるので使用しないでください。
 ※上記にない容器の使い方については、容器の製造メーカーにご相談ください。

容器の種類	レンジ加熱	ヒーター加熱 (オープン・グリル)
耐熱プラスチック容器 	 使用可 ●耐熱温度が140℃以上、または「電子レンジ使用可能」の表示があるものが使用できます。 ※油分の多い食品などは高温になるため使用しないでください。 ※ふたは熱に弱いものがありますのでご注意ください。	 一部使用可 ●シリコン容器などの「オープン、トースト、グリル使用可」の表示のあるものは使用できます。
耐熱ガラス容器 	 使用可 ●容器本体または容器の説明書に記載されている表示をご確認ください。 ※急冷・急熱すると破損することがあります。 ※強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示のないものは使用しないでください。	 使用可 ※急冷・急熱すると破損することがあります。
陶器・磁器 	 使用可 ●普段お使いの陶器・磁器はほとんど使用できます。 ※色絵やヒビ、装飾のある陶器・磁器は火花が飛んだり容器を傷めたりすることがありますので使用しないでください。 ※急冷・急熱すると破損することがあります。	 一部使用可 ●耐熱性のある陶磁器やグラタン皿などは使用できます。
耐熱性のあるラップ 	 使用可 ●耐熱温度が140℃以上のものが使用できます。 ●ラップをするときは、容器にぴったりと、食材の部分はゆったりと余裕をもって覆ってください。 ※油分の多い食品などは高温になるため使用しないでください。	 使用不可 ※溶けたり燃えたりするので使用しないでください。
耐熱性のない一般ガラス・強化ガラス容器 	 使用不可 ●耐熱表示のないガラス容器は使用しないでください。 ●強化ガラス・カットガラスなども耐熱表示がないものは使用しないでください。	 使用不可 ※使用しないでください。
耐熱性のないプラスチック容器 	 使用不可 ●耐熱温度140℃未満のプラスチック容器は使用しないでください。 ●スチロール・ポリエチレン・メラミン・フェノール・ユリア樹脂などは使用しないでください。	 使用不可 ※使用しないでください。
漆器、木・竹、紙製品 	 使用不可 ●漆器は塗膜が剥げたり、ヒビ割れたりするので使用しないでください。 ●紙・木・竹製品も焦げたり燃えたりするので使用しないでください。	 一部使用可 ●オープンシートは使用できます。
金属製容器 	 使用不可 ●ホーロー・金属カップなどは使用しないでください。 ●缶詰やレトルト容器（材料にアルミ箔などを使用した容器）は別の容器などに移して加熱してください。 ※レトルト容器などの食品によっては電子レンジで調理できる場合があります。食品の容器の表示に従って調理してください。	 使用可 ●使用できます。
アルミホイル 	 使用不可 ●火花が散るため調理ができません。 ※レトルト食品によっては調理できる場合があります。食品の表示に従ってください。	 使用可 ●使用できます。

加熱のしくみ

レンジ加熱

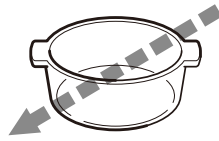
電波で食品を内と外から同時に加熱します。

- 電波が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子に運動が起きます。この運動による熱で、食品は内と外から加熱されます。

電波の特性



水分のある食品は吸収されます。



耐熱性のあるガラス容器、陶器などは透過します。



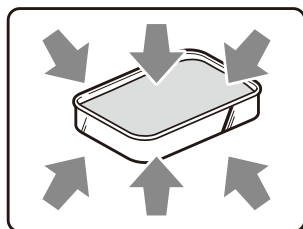
電波で加熱するため、付属の角皿や金属類は絶対に使用しない

- 火花が出て製品を傷める恐れがあります。

ヒーター加熱

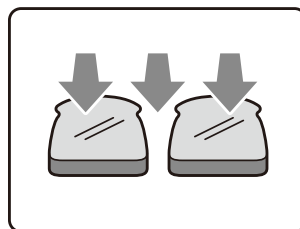
●オープン加熱

温度センサーでヒーターの加熱を調節し、設定した庫内温度で焼き上げます。




●グリル加熱

ヒーターで加熱し、食品の表面に焼き色を付けたり、様子を見ながら追加焼きをしたりするときに使用します。



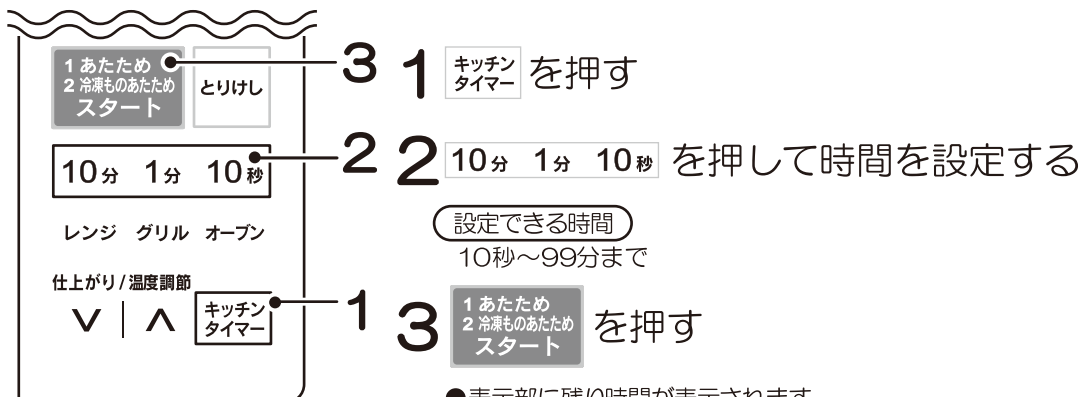
レンジ+ヒーター加熱

電波とヒーターで交互に加熱します。

- 19ページ「フライ」メニュー

キッチンタイマーの設定のしかた

合わせた時間が経過するとお知らせ音が鳴る、キッチンタイマー機能が付いています。
※加熱中は使用できません。



3 1 キッチンタイマー を押す

2 2 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

設定できる時間
10秒～99分まで

1 3 1 あたため / 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 表示部に残り時間が表示されます。
- 「とりけし」ボタンを押すとカウントが終了します。



終了

- お知らせブザーが鳴ります。

使い方【付属品】



この取扱説明書に記載のない方法で使わない

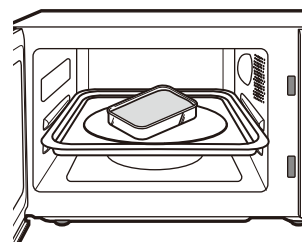
- ケガや事故の原因になります。

1 上段または下段の受け棚に、食品を置いた角皿をのせる

※角皿受け棚は2段調理できません。

2 加熱後は角皿を取り出す

- 熱くなっていますので、市販のミトン・ふきんなどを使用し十分にヤケドに注意して角皿を取り出してください。



使い方【空焼き】



- 初めてご使用になる前に、油やニオイを取り除くため空焼きをしてください。
- 必ずグリルモードで行ってください。
- 庫内が高温になると、吸排気口からニオイや煙が出ます。必ず換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。
- 油の焦げるニオイや煙が出ますが、異常ではありません。
- 庫内のニオイが気になるときや、オープン・グリルを長期間使用しなかったときなどは、お手入れをした後に空焼きをしてください。



1 庫内に何も入れずにドアを開けて、閉める
●角皿は入れないでください。

2 **グリル** を押す

3 **10分** を押して時間を20分に設定する

4 **1あたため
2冷凍ものあたため
スタート** を押す

●庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、空焼きを開始します。



空焼き終了

●お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。

※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。
約5分後、自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。

●加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。
電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。



- 空焼きは連続して行わないでください。
- 空焼き後、庫内底面に汚れやしみなどが出ることがあります。庫内が冷めてからお手入れを行ってください。
- 空焼きをせずに加熱を行ってしまった場合でも食品には影響はありません。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態（表示部が消灯）になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【自動あたたため】

ご飯やおかずをあたためる(自動あたたため)

●一度に加熱できる分量：約100～400g(1～2人分)

※飲み物は、「自動あたたため」メニューであたためないでください。突然沸騰してヤケドの恐れがあります。

飲み物は、「⑥牛乳・酒 ⑦コーヒー」メニュー(16ページ)またはレンジ手動調理(20ページ)であたためてください。



1 食品を庫内に入れる

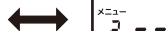
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 **1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート** を押す

- 1回押すと「①あたため」、2回押すと「②冷凍ものあたため」になります。(押すごとに、①と②が交互に切り替わります)

①あたため

②冷凍ものあたため



- 庫内灯が点灯し、加熱を開始します。

仕上がりを調節したいとき

仕上がりを → **∨** | **∧** ← 仕上がりを弱くします。 強くします。

- あたためスタートから約15秒以内に設定してください。約15秒経過すると操作できなくなります。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



注意

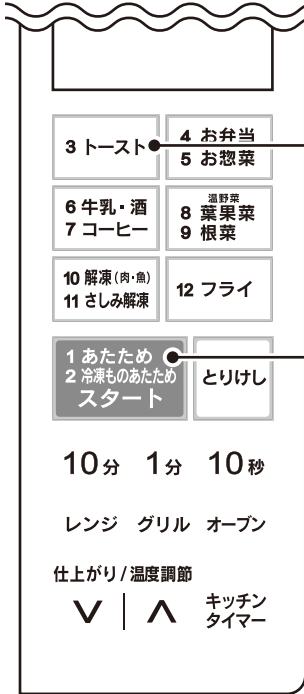
- 100g未満の食品は「自動あたたため」メニューであたためないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【トースト】

食パンを焼く

●一度に加熱できる分量：1～2枚（4～8枚切り）

※1回の加熱では片面のみ加熱します。両面加熱する場合は、パンを裏返して再度加熱をしてください。

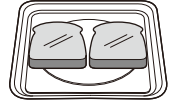


1 庫内に角皿・食パンをセットする

●庫内に角皿を置いてください。

（11ページ参照）

●食パンを2枚焼く場合は右図のように並べて置いてください。



●待機状態（表示部が消灯）のときは、

ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 3 トースト を押す

●1回押すと「3-1(1枚)」、2回押すと「3-2(2枚)」になります。

（押すごとに、3-1と3-2が交互に切り替わります）

食パン1枚



食パン2枚



仕上がりを調節したいとき

仕上がりを弱くします。→ V | ^ ← 仕上がりを強くします。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

●庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。

●加熱の途中で停止する場合は必ず

「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり（加熱終了）

●お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。

※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。

約5分後、自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。

●加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。

電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。

●庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。（21ページ参照）



注意

●加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態（表示部が消灯）になります。

ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。

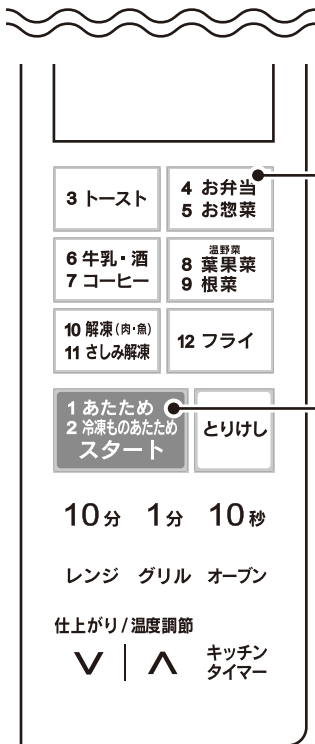
ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。

●続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【お弁当・お惣菜】

料理(お弁当やお惣菜など)をあたためる

●一度に加熱できる分量：300~600g

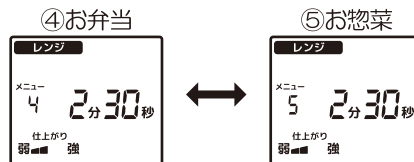


1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。
- 包装しているラップやフタは必ずはずし、ゆで卵(うずら卵含む)やアルミケース、調味料類も取り出してください。
- ※火花が出たり、破裂によるヤケドやケガの恐れがあります。

2 4 お弁当 5 お惣菜 を押す

- 1回押すと「4お弁当」、2回押すと「5お惣菜」になります。(押すごとに、4と5が交互に切り替わります)



仕上がり調節したいとき

仕上がり弱くします。→ V | ^ → 仕上がり強くします。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
- ※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



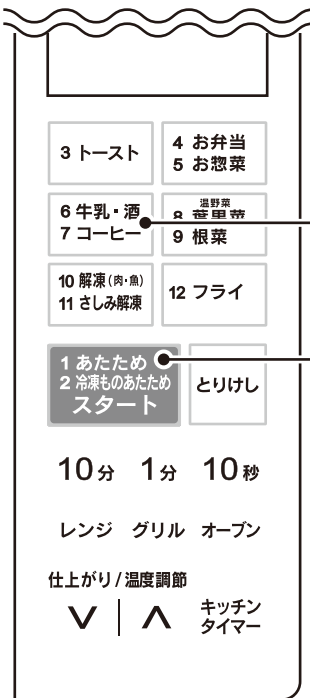
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【飲み物】

飲み物(牛乳やコーヒーなど)をあたためる

- 一度に加熱できる分量：1～4杯（1杯の量：180mlを基準としています。）
- 2杯以上を一度に加熱するときは分量をそろえてください。
- コップは低めの広口容器を使用し、容器の8分目まで入れてください。
- 加熱前・加熱後は、必ずスプーンなどでよくかき混ぜてください。

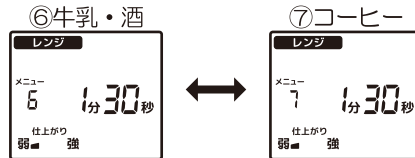


1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 ⑥⑦を押す

- 1回押すと「⑥牛乳・酒」、2回押すと「⑦コーヒー」になります。(押すごとに、⑥と⑦が交互に切り替わります)



仕上がりを調節したいとき

- 仕上がりを弱くします。→ V | ^ ← 仕上がりを強くします。

3 ①②を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



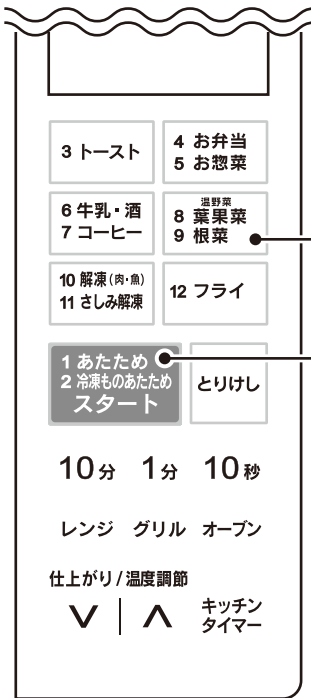
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【温野菜】

野菜をあたためる

●一度に加熱できる分量：100～400g



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 ⑧⑨を押す

- 1回押すと「⑧葉果菜」、2回押すと「⑨根菜」になります。(押すごとに、⑧と⑨が交互に切り替わります)

⑧葉果菜

⑨根菜



仕上がりを調節したいとき

仕上がりを弱くします。→ V | ^ ← 仕上がりを強くします。

3 1あたため 2冷凍ものあたため スタートを押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。(20ページ参照)



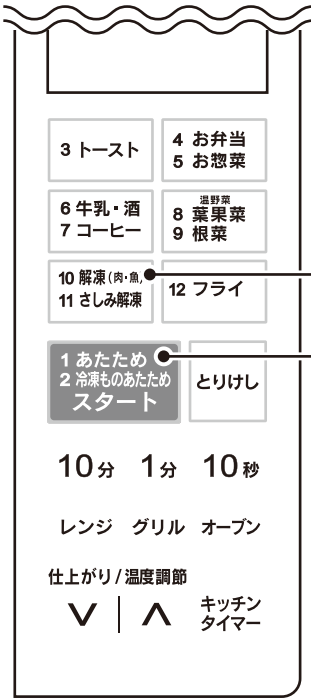
注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【解凍】

解凍する

●一度に解凍できる分量：100～600g

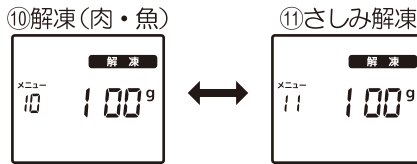


1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 10 解凍(肉・魚) / 11 さしみ解凍 を押す

- 1回押すと「⑩解凍(肉・魚)」、2回押すと「⑪さしみ解凍」になります。(押すごとに、⑩と⑪が交互に切り替わります)



分量を調節したいとき

- 分量を減らします。 ← ∨ | ∧ → 分量を増やします。

3 1 あたため / 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、解凍を開始します。
- 加熱途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(解凍終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※解凍終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 解凍終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。

加熱が足りないとき

レンジ手動調理(200W)で様子を見ながら解凍してください。(20ページ参照)



注意

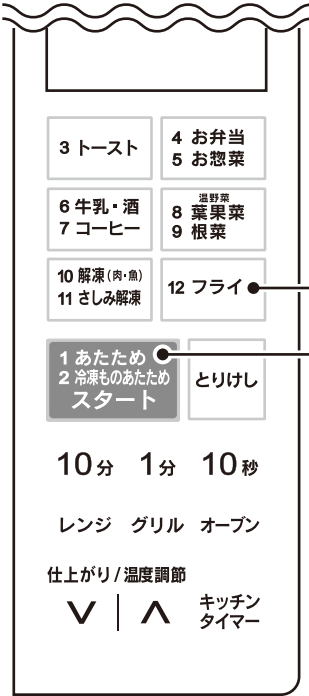
- 解凍時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 発泡トレイを使用しない場合は、平らな皿にキッチンペーパーなどを敷いた上に食品を置いて解凍してください。
- 加熱調理を行った後に解凍をするときは、ドアを開け十分に庫内を冷やしてから解凍してください。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。

使い方【フライ】

揚げ物(天ぷらや唐揚げなど)をあたためる

●一度に加熱できる分量：100～400g

※耐熱性のある陶磁器やグラタン皿など、レンジ加熱とヒーター加熱に使用できる容器をご使用ください。
発泡トレイなどは使用しないでください。(9ページ参照)



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 12 フライ を押す

- 「12 フライ」のメニューが表示されます。



仕上がりを調節したいとき

仕上がりを → ∨ | ∧ ← 仕上がりを
弱くします。 強くします。

3 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。
電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。

加熱が足りないとき

グリル手動調理で様子を見ながら加熱してください。(21ページ参照)



注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。
ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。
ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【レンジ手動調理】

手動調理 レンジを使用する



1 食品を庫内に入れる

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 レンジ を押して出力を合わせる

- 押すごとに、出力が切り替わります。
- 地域によって、出力が異なります。(8ページ参照)

50Hz : 500W/400W/200W



60Hz : 600W/500W/200W



3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

設定できる時間

600・500・400W : ~30分まで 200W : ~99分まで

4 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



注意

- 加熱時間は、食品の種類や分量によって異なります。
- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【グリル】

手動調理 グリルを使用する

※設定温度は200℃から変更できません。



1 庫内に角皿・食品をセットする

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 **グリル** を押す

3 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

設定できる時間
10秒～99分まで

3

4 **1 あたため** **2 冷凍ものあたため** **スタート** を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。
約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。
電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



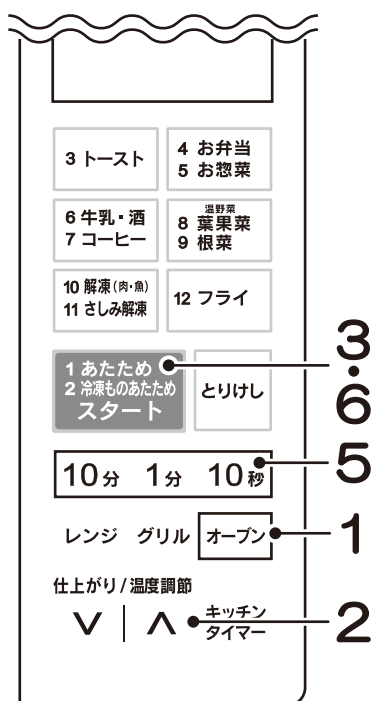
注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。
ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。
ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【オーブン(予熱あり)】

手動調理 オーブンを使用する(予熱あり)

※設定温度：110～200℃



1 庫内に何も入れないで **オープン** を押す(1回)

- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 **V | ^** を押して温度を設定する

- 押すごとに10℃単位で110～200℃の範囲で設定できます。
- 40℃(発酵)は予熱できません。

3 **1 あたため / 2 冷凍ものあたため / スタート** を押す

- 庫内灯が点灯し、予熱を開始します。

予熱完了(ブザー音が鳴り、表示が点滅します。)

- ドアを開けなければ予熱は約15分間維持されます。この間、温度表示と予熱が点滅します。

4 食品を置いた角皿をのせる

- 熱くなっていますので、付属の取っ手や市販のミトン・ふきんなどを使用し十分にヤケドに注意してください。

5 **10分 1分 10秒** を押して時間を設定する

設定できる時間 10秒～99分まで

6 **1 あたため / 2 冷凍ものあたため / スタート** を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。

できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

使い方【オーブン(予熱なし・発酵)】

手動調理 オーブンを使用する(予熱なし・発酵)

●発酵について

室温やご使用される容器によって、庫内温度は変わることがあります。様子を見ながら時間を調節してください。

※設定温度：40℃(発酵) / 110~200℃



1 庫内に角皿・食品をセットする

- 庫内に角皿を置いてください。(11ページ参照)
- 待機状態(表示部が消灯)のときは、ドアを開けると電源が入り、「0」が表示されます。

2 オープン を押す(2回)

3 V | ^ を押して温度を設定する

- 40℃(発酵)または押すごとに10℃単位で110~200℃の範囲で設定できます。

4 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 温度設定を確定します。

5 10分 1分 10秒 を押して時間を設定する

(設定できる時間) 10秒~99分まで

6 1 あたため 2 冷凍ものあたため スタート を押す

- 庫内灯が点灯し、残り時間が表示され、加熱を開始します。
- 加熱の途中で停止する場合は必ず「とりけし」ボタンを押して停止してください。



できあがり(加熱終了)

- お知らせブザーが鳴り庫内灯が消灯します。
※加熱終了後ドアを開けないと、約1分ごとにお知らせブザーが鳴ります。約5分後、自動的に待機状態(表示部が消灯)になります。
- 加熱終了後は本体内部を冷却するため、しばらくの間ファンが回ります。電源プラグを抜かないでください。故障の原因になります。
- 庫内が熱くなっていますので注意して食品を取り出してください。



注意

- 加熱中にドアを開けると一時停止します。約1分以内にドアを閉め「スタート」ボタンを押すと残りの加熱を再開します。約1分を経過すると待機状態(表示部が消灯)になります。ドアを開けて表示部が「0」表示になったことを確認し加熱を再開してください。ドアを開閉しないで「スタート」ボタンを押しても動作しません。
- 続けて加熱する場合は、ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。

加熱時間の目安

レンジ加熱

あたため時間を設定するときの目安を表示しています。(出力500Wの場合)

あたため前の食品の温度や種類などによって適正な時間が変わります。様子を見ながら加熱してください。

※食品に加熱時間などの表示がある場合は、そちらも参考にしてください。

常温・冷蔵食品				冷凍食品			
食品名	ラップ	分量(約)	加熱時間(約)	食品名	ラップ	分量(約)	加熱時間(約)
ごはん	－	1杯(150g)	1分30秒	ごはん	○	1杯(150g)	4分
煮物	○	170g	2分00秒	カレー・シチュー	○	200g	6分
みそ汁・スープ	○	1杯(180ml)	2分30秒	ハンバーグ	○	2個(180g)	4分
カレー・シチュー	○	200g	3分	まんじゅう	○	1個(65g)	1分30秒
焼きそば	－	1人分(180g)	2分30秒	シュウマイ	○	10個(160g)	4分
ハンバーグ	－	2個(180g)	2分	温野菜			
天ぷら・フライ	－	1人分(200g)	5分30秒				
焼きとり	－	4本(200g)	1分30秒	じゃがいも	○	140g	3分30秒
チャーハン・ピラフ	－	1人分(250g)	2分30秒	にんじん	○	150g	3分30秒
牛乳	－	1杯(180ml)	1分30秒	白菜・キャベツ	○	200g	2分
コーヒー	－	1杯(180ml)	1分30秒	ほうれん草	○	200g	2分
お酒(熱燗)	－	1杯(180ml)	1分30秒	かぼちゃ	○	400g	4分30秒
肉まん・あんまん	－	1個(75g)	40秒	ブロッコリー	○	200g	2分30秒
お弁当	○	1個(300g)	2分				



注意

《レンジ加熱のとき》

- 冷凍野菜(ミックスベジタブルなど)は、少量での加熱はしないでください。発火・発煙の恐れがあります。
- 100g未満の食品を加熱するときは、レンジ手動調理で様子を見ながら加熱してください。加熱しすぎると、発火・発煙の恐れがあります。
- 飲み物は、加熱しすぎると、取り出すときに突然沸騰して飛び散ったり、ヤケドすることがあります。そのまま20～30秒ほど置いてから取り出してください。

お手入れと保管

定期的に清掃し、庫内の汚れ（食品などのカス）を取り除いてご使用ください。
電子レンジが清潔な状態でないと、表面の損傷により機器の短寿命を招き、危険な状態になる
可能性があります。また、庫内の汚れが炭化して発火する恐れがあります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電・ケガをする恐れがあります。

本体や庫内に水をかけない

●電気絶縁が悪くなり、感電・ショート・火災の原因になります。




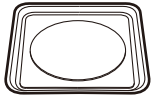
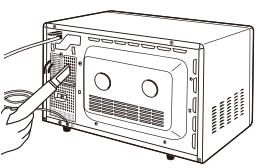
庫内が冷めてからお手入れする

●使用後すぐは庫内が熱くなっているため、ヤケドの恐れがあります。

**庫内やドアに油・食品カス・煮汁・水分などを付着させたまま
放置したり加熱したりしない**

●さび・発火・発煙などの原因になります。

お手入れについて

電源プラグ		長期間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本体		汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をふきんに含ませて拭き取っていただくと、汚れが取れやすくなります。また、台所用中性洗剤を使用した場合は、水を含ませたふきんで完全に拭き取った後、さらに乾いたふきんで拭いてください。
庫内		固く絞ったふきんで拭いてください。食品などのカス・油汚れなどが付いた状態で使用すると、食品などのカスが燃えたり焦げたりすることがあります。長期間放置すると、通常より早く傷みます。金属たわしなどは使用しないでください。
ドア		固く絞ったふきんで拭いてください。 台所用中性洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。
角皿		本体から取り外して、水や薄めた台所用中性洗剤で洗い、十分にふきんで水気を拭き取ってください。
吸気口 排気口		柔らかい乾いたふきんで軽く拭いてください。ホコリが吸気口などに入り込んでいる場合は、掃除機のノズルなどを使用してホコリを吸い取ってください。 ※月に1度は、掃除機でお手入れしてください。吸気口・排気口にホコリがたまっていると、故障の原因になったり、機能が低下したりして十分に性能を発揮できません。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。（樹脂や塗装部分に変色、変質する恐れがあります）

《保管について》

●保管の前は、必ずお手入れを行ってください。

●お手入れ後、梱包ケースに入れるかポリ袋を被せて、湿気の少ない場所に保管してください。

修理・サービスを依頼いただく前に

故障かなと思ったときは、次のことを調べていただいた上、異常がある場合は使用を中止し故障や事故の防止のため必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

こんなとき	お確かめください
電源が入らない・運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が正しく接続されていますか？ ●停電ではありませんか？ ●ご家庭の配電盤のブレーカーが落ちていませんか？ ●加熱中にドアを開閉しませんでしたか？
加熱中に「カチカチ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●製品内部のスイッチ切替音です。故障ではありません。
加熱中または加熱終了後に「ブーン」と音がしたり、しなかったりする	<ul style="list-style-type: none"> ●製品内部の冷却ファンが回っている音です。 ●レンジ加熱終了後も冷却ファンが回りますが、故障ではありません。 ●ファン回転中は電源プラグを抜かないでください。
火花が出る	<ul style="list-style-type: none"> ●金粉、銀粉などの飾りの付いた容器を使用していませんか？ ●金属容器やアルミホイルを使用していませんか？ ●庫内の壁にアルミ箔や金属製のものが触れていませんか？ ●庫内が汚れていませんか？
煙が出たり異臭がしたりする	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内やドアに、食品カスや煮汁などの液体・油が付いていませんか？ ●ご購入後に空焼きをされましたか？ <p>→庫内が高温になると、吸排気口からニオイや煙が出ます。 必ず換気のために窓を開けたり換気扇を回したりしてください。</p>
ドアがくもり水滴が落ちる	<ul style="list-style-type: none"> ●食品から出た水分や水蒸気によるもので、故障ではありません。
電源プラグをコンセントに差し込んでも何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアを開けると電源が入り、「O」を表示します。 ●ドアを閉めてしばらくすると自動的に待機状態（表示部が消灯）になります。（自動電源オフ機能）
ボタンを押しても何も反応がない	<ul style="list-style-type: none"> ●表示部は「O」を表示していますか？ <p>→自動電源オフ機能がはたらいている場合はドアを開閉し「O」表示が出てから操作してください。</p>
「スタート」ボタンを押しても加熱しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ドアがきちんと閉まっていますか？→再度ドアを閉め直してください。 ●メニューは選びましたか？（出力、時間の設定はしましたか？） ●オープン加熱のとき、庫内温度が設定温度より高くありませんか？ <p>→ドアを開けて庫内を冷ましてからご使用ください。</p>
すぐに加熱が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●庫内が熱くなりすぎると、加熱を止めることがあります。 <p>→ドアを開けて庫内を冷ましてから再加熱してください。</p>
食品があたたまらない	<ul style="list-style-type: none"> ●レンジ加熱のとき、金属容器やアルミホイルを使用していませんか？
加熱中に上ヒーターがついたり消えたりする	<ul style="list-style-type: none"> ●メニューによりヒーター出力を調節しています。 <p>故障ではありません。</p>
加熱中に庫内から「ポコン」と鳴ったり、きしむような音がしたりする	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒーター（オープン/グリル）加熱しているとき、熱で庫内壁面が膨張すると音がすることがあります。本体に影響ありません。
運転中に「ジー」という音がする	<ul style="list-style-type: none"> ●動作音で故障ではありません。

上記の処置をしても直らなかった場合は、お買上げの販売店へ点検・修理をご相談ください。

- 絶対に分解や修理・改造をしないでください。
発火したり、異常動作したりしてケガをする恐れがあります。
※修理には特殊な技術が必要です。

修理・サービスを依頼いただく前に

次の表示が表示部に出たときはエラー内容を確認してください。
異常がある場合は使用を中止し故障や事故の防止のため必ず販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

●エラー表示（エラー音が鳴ります。）

表示部	エラー内容
E01	●庫内温度が高温になっています。 →ドアを開けて庫内の温度を常温まで冷ましてからご使用ください。
E02	
E03	●製品が故障している場合があります。 →ご使用を中止して電源プラグを抜き、お買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。
FAIL	

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、まずはお買上げの販売店へご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。

仕 様

種類	オープンレンジ	
型番	DFO-G1621	
庫内容量(約)	16L	
定格電圧	AC100V	
定格周波数	50/60Hz	
加熱室有効寸法(約)	幅297×奥行284×高さ180mm	
外形寸法(約)	幅455×奥行335×高さ282mm	
製品質量(約)	13.0kg	
電源コード長(約)	1.4m	
電子レンジ	定格消費電力	980/1280W(50/60Hz)
	定格高周波出力	500/650W(50/60Hz)
	発振周波数	2450MHz
グリル	定格消費電力	930W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W
オープン	定格消費電力	930W(50/60Hz)
	ヒーター出力	1200W
	温度調節	40℃(発酵)、110～200℃
区分名	B	
電子レンジ機能の年間消費電力量	62.2kWh/年(50/60Hz)	
オープン機能の年間消費電力量	11.2kWh/年(50/60Hz)	
年間待機時消費電力量	0.0kWh/年(50/60Hz)	
年間消費電力量	73.4kWh/年(50/60Hz)	

※奥行の寸法にドアハンドルは含まれていません。

●年間消費電力量(kWh/年)は省エネ法・特定機器「電子レンジ」新測定法による数値です。

区分名も法に基づき、機能、加熱方式、および庫内容量の違いで分けています。

●実際にお使いになるときの年間消費電力量は周囲環境、使用回数、使用時間、食品の量などによって変化しますので目安としてご覧ください。

●設置するときは、背面10cm以上、天面10cm以上、左側面10cm以上、右側面4.5cm以上の空間を設ける必要があります。

●コンセントに電源プラグを差した状態で、表示が消えているときの消費電力は、「0」Wです。

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing.

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing, spanning the width of the page.

型番	DFO-G1621		
無料修理保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より1年間		
お客様	ご芳名 ご住所	様 ☎ 〒	
販売店	店名 住所	☎ ⑧	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちに
お買上げの販売店へお申し出ください。
- 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合はお買上げの販売店が無料修理致します。
- ご転居、ご贈答品などで修理依頼が出来ない場合は、以下サービスセンターにお問合わせください。
- 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の転倒、設置に伴う移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (ト) リサイクルショップ、オークション、フリーマーケットなどで購入されたもの。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについて、ご不明な場合は、お買上げの販売店にお問合わせください。

※ 本製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報（製品名、型番、住所）は製品の修理・交換・製品発送のみに使用し、それ以外に使用したり第三者に提供することは一切ございません。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

Denkyosh 株式会社 電響社

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

☎:0120-070-440

[受付時間] 10:00~12:00・13:00~17:00

(土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く)

住所:〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号(電響社サービスセンター) FAX:075-681-0886